

絆

176号



衆議院議員

桜田よしたか

日本！この国を強い国に！
～国・地域・家族を守る～



柏市風早中学校で授業を行いました！！

☆子供の教育は、教師・親・地域の皆様の力をあわせて

先月 21 日、私の地元である柏市立風早中学校で、土曜日授業を行ってまいりました。この試みは、文科省の土曜日の教育活動推進プログラムの一環として、まずは幹部である政務三役（大臣・副大臣・政務官）が率先して地元の学校で土曜日授業を行うべきとの下村大臣の発案によるものです。私も議員になった時から教育再生を政策に掲げ、特に一昨年の選挙では「土曜日授業」の実施を公約に掲げて参りました。今回は限られた時間の為、子供達が、将来に夢を持って果敢に挑戦することの重要性、地元のことをもっとよく知って、地域の為、人々の為に働いてほしいことなどを風早中学 2 年生にお伝えしてきました。教育は決して先生任せ、親任せにするべきものではなく、地域みんなで支えあって、子供に愛情を与えていくべきものであります。この土曜日授業の試みについては、様々な職業の大人たちがもっと積極的に参画していただけるようにと、大いに期待しております。



6月21日、風早中学校の2年生の皆さんの熱心な態度に私の講義にも思わず力が入ってきました。

私は政治家になったときから、子供たちに地域の歴史や文化、人と人との関係について、もっと勉強してもらいたいと考えておりました。

私が子供のころは、学校の先生だけでなく、地域の大人たちが、自分の子供だけでなく、すべての子供を見守り教育していたような気が致します。

現代の忙しい時代に、骨が折れることですが、我々大人たちがもっと積極的に地域の児童・生徒の教育にかかわっていくべきと思います。



☆教育再生は、地元の皆様が主役に



風早中学校の教職員、PTA、柏市教育委員会の皆様とも、教育現場の実際の様子や課題について、ご意見をお伺いすることができました。教職員の皆様もPTAの皆様も「子供の教育をどうするか」について真剣に検討をされていたことに、大変心強く思いました。

☆教育再生は私のライフワーク

私は現在、文部科学副大臣として精力的に公務をこなしております。皆様のお力をおもちまして、一昨年に再び国政に送りだしていただくまでは、3年3か月の浪人でありましたが、その間も教育再生については、私の中心的なテーマであり続けました。現在の文部科学省での仕事はまさに「天命」ともいえる巡りあわせのような気がいたします。浪人中に私の考えていた政策について、現在こうして下村大臣、西川副大臣、上野政務官、富岡政務官の実力派チームでスクラムを組んで取り組めることは、政治家「冥利」につきます。

＜2年前、平成24年4月絆149号での政策提言について、再掲＞

塾通いにテレビゲーム、メールの交換…ゆとり教育とはいいながら、今の子供たちは忙しすぎるような気がしてなりません。体験学習のまとまった時間をどのように捻出するか——土曜授業を復させ、夏休みの半分を体験学習やボランティアに充てるというアイデアはどうでしょうか。社会では、子供たちが世の中や自然と接する場を、大人な意識的に作ってやる必要があります。

例えば土曜授業で福祉の仕事を手伝ったり、消防署見学したりを1日消防士になったり、身近な施設を訪問して現場で働く人たちの姿を学ぶのです。そして、夏休みは40日のうち半分をボランティアに充て農業、林業、漁業を体験するのです。畑や田んぼを耕し、荒れた山林や森を守る作業をすれば、自然に触れ合うと同時に体力作りにも役立ちます。まさに一石二鳥。これこそ真の人間教育ではないでしょうか。

☆文部科学副大臣として、今国会を振り返る

6月22日に閉会した今国会では「改正地方教育行政法」が成立するなど、戦後の教育委員会制度についても大きな転換点となりました。滋賀県大津市で発生した、いじめ自殺事件では、いじめの事実が教育委員会に報告されながらも対応がなされず、結果として最悪の事態になりました。改正法の主な点は、各自治体の教育委員会が担っていた教育行政について、首長の意向を反映しやすくしたことにあります（但し教育行政の中立性の観点から教職員人事や教科書採択などの権限は従来通り教育委員会に残されます）。

戦後教育の良いところを伸ばしつつ、制度疲労を起こしていたり、時代に合わないような制度については、大胆に改革を行って参りたいと考えております。

また、私は学術・科学技術・スポーツ担当としての役割を担っているため、この分野でも全力を傾注してまいりました。学術・学術分野については、日本の科学技術の振興と基礎技術の拡大の為に、研究現場の皆様のお伺いしつつ、私がプロジェクトの座長として取りまとめを行いました。今後、報道関係も含めて公表できればと考えております。



<写真左、左上>

5月21日種子島に於けるH2ロケットの打ち上げ時の模様。文科省、JAXA、三菱重工など産業界の皆さんとタッグを組んで、日本の科学技術の発展を目指します。

<写真上>

ソチオリンピックで金メダルを獲得した羽生選手と上野政務官。スポーツ分野についても、政治がリーダーシップを取ってさらなる挑戦をしていく所存です。



自民党員大募集！

現在、自民党では党員を大募集中です。是非、自民党員になって、「強い日本」を取り戻すために、皆様のお力をお貸しください。



平成24年9月26日自民党本部にて。

自民党総裁選挙で総裁に当選したばかりの安倍晋三議員と共に勝利の記念撮影。

この時はまだ民主党政権でありましたが、安倍総裁の元で自民党が一致結束して団結し、同年末の衆議院総選挙で勝利をした結果、景気回復への展望が大きく開けて参りました。

自民党総裁が誰になるか？で日本の将来が大きく左右されます。

自民党員を2年間、御継続されますと、「自民党総裁選」へ直接投票できます。

総理大臣の力量次第で、日本の方向性は大きく変わりますが、この政治のダイナミズムに是非、皆様も自民党員としてご参加いただければと存じます。

※来年、平成27年9月に「自民党総裁選」が開催されます。

自民党総裁選にご参加いただくためには、今年からの御入党が必要になります。

是非この機会に御入党頂き、日本の将来に皆様の大きな一票を、投じていただければと、存じます

党員募集のお知らせ

【入党手続き】 桜田事務所までご連絡ください

【自民党員になると】2年間継続した党員は、自民党総裁選挙の有権者となります。また桜田義孝事務所より活動報告や行事案内をお送り致します。【党員種類】 一般党員 年間4,000円 家族党員 年間2,000円

桜田義孝柏事務所

〒277-0814 柏市正連寺 374 TEL:04-7132-0881 FAX:04-7132-6456

桜田義孝国会事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館 1117号室

TEL:03-3508-7381 FAX:03-3508-3501

ホームページ <http://www.sakurada-yoshitaka.com/>

メールアドレス web@sakurada-yoshitaka.com

Twitter (ツイッター) <http://twitter.com/ysakurada>

☆メールアドレス登録で、桜田からの耳より情報を配信いたします！上記アドレスまでご連絡ください！

